

議決権行使レポート

証券コード 4901

会社名 富士フイルムホールディングス

	賛成	反対	棄権
第1号議案 剰余金処分の件	○		
第2号議案 定款一部変更の件	○		
第3号議案 取締役10名選任の件			
助野 健児 氏	○		
後藤 禎一 氏	○		
樋口 昌之 氏	○		
濱 直樹 氏	○		
吉澤 ちさと氏	○		
伊藤 洋士 氏	○		
北村 邦太郎 氏	○		
江田 麻季子 氏	○		
永野 毅 氏	○		
菅原 郁郎 氏	○		
第4号議案 監査役1名選任の件			
三橋 優隆 氏	○		

上記の推奨をした理由

●第1号議案

第127期の一株当たりの年間配当金は130円を取り、その推移をみると増加を続けている。この数値は中期経営計画にあるように安定的、継続的な配当による還元を目指す同社の意向とも一致し、問題がないと判断したため賛成である。

●第2号議案

今回の定款一部変更では、取締役会において法令に別段の定めがある場合を除き、その招集と議長を務めるのが取締役会長からあらかじめ取締役会において定められた取締役に變更されることになる。

この変更によって、議長を務められる人が取締役会長に限定されず、社外取締役も議長を務めることで議長が高い独立性を持つ可能性が生まれる。そのため、賛成である。

●第3号議案

3年連続で黒字、5%以上のROE、資産超過となっており、りそなアセットマネジメントの議決権行使基準に当てはまらないため、在任3年以上の社内取締役の再任も反対としないことにする。

助野健児氏

出席率は93%である。近年ROE、経常利益は増加を続けていることから経営が良好であると判断し、その手腕に期待して、引き続き取締役を行うことに賛成する。

後藤禎一氏

出席率は100%である。中国の医療機器販売子会社の社長を務め、グローバルな販売・経営に関する知識・経験を有しており、それらが今後の企業成長に役立つことに期待できるため賛成である。

樋口昌之氏

出席率は100%である。米国において医療用超音波画像診断装置の製造販売子会社の社長を務めるなどグローバルなグループ経営に関する豊富な知識がある。大きな問題はなかったため、賛成とした。

濱直樹氏

出席率は100%である。長年にわたり、ディスプレイ材料等高機能材料製品の国内外の顧客に対する販売・マーケティング業務に携わってきた。富士フイルムビジネスイノベーション株式会社の代表取締役社長も兼任している。大きな問題はないと考えられたため賛成とした。

吉澤ちさと氏

出席率は100%である。長期CSR計画に基づき、事業を通じた社会問題の解決や事業プロセスにおける環境・社会の配慮の推進等を行っている吉澤氏の経験が今後の経営にも必要であると考えられるため賛成である。

伊藤洋士氏

10名の取締役候補の中で唯一の新任となっており、取締役候補者の固定化を防ぐことに繋がる。長年にわたる新製品開発・事業発展への貢献から取締役就任後の企業成長へのさらなる貢献が期待されるため賛成である。

北村邦太郎氏、江田麻季子氏、永野毅氏、菅原郁郎氏

上記の4名は社外取締役候補であり、全員取締役会への出席率が90%を上回っている。10名中4名が社外取締役候補となっており、3分の1以上を社外取締役候補が占めることになる。コーポレートガバナンス・コードでの推奨されている3分の1以上を満たしているため、賛成である。

●第4号議案

2019年6月から監査役を務めており、取締役会には14回中14回、監査役会には17回中17回出席し、取締役会・監査役会への出席率がどちらも100%となっており実態的行動が伴っていると判断できるため賛成である。

<参考>

りそなアセットマネジメント株式会社 『議決権行使』

[議決権行使 | りそなアセットマネジメント \(resona-am.co.jp\)](https://www.resona-am.co.jp) (最終アクセス：2023年6月27日)

富士フイルム株式会社 『第127回定時株主総会招集ご通知』

[株主総会 | 株式・株主情報 | 株主・投資家情報 | 富士フイルムホールディングス \(fujifilm.com\)](https://www.fujifilm.com) (最終アクセス：2023年6月27日)